

教育課程

1 編成の基本方針

- (1) 当校では、学校教育目標である「ひとりだちする生徒」、つまり、自立し社会参加する力を育てる教育を行う。
- (2) 教育課程は、生徒が将来の生活を見据えながら、職業生活、社会生活、家庭生活の3つの学習を柱に、教科、領域の指導も合わせて、総合的な探究の時間で自分の将来の生活について考え、実践できるようにしていく。

	指導の形態		学習集団	週時数 (全32h)	備考(学習内容等)
領域・教科を 合わせた指導	職業生活		課題別	6. 6	①主に職業や就職活動に関する知識学習(②の内容を含む)、進路選択を中心とした将来の生活設計につながるキャリアガイダンス ②製造、流通、清掃、介護等の業種に関する演習や職場体験学習 *①②を関連付けて学習を進めていく。 *春と秋に2週間程度「働く生活プロジェクト」を設定する。
	社会生活		学年／学級	3. 2	①主に余暇や社会での暮らしに関する知識学習(②の内容を含む)、将来の生活設計につながるキャリアガイダンス ②地域資源の利用、金銭管理等に関する演習や体験学習 *①②を関連付けて学習を進めていく
	家庭生活		学年／学級	3. 2	①主に家庭での暮らしに関する知識学習(②の内容を含む)、将来の生活設計につながるキャリアガイダンス ②衣食住等に関する演習や体験学習 *①②を関連付けて学習を進めていく
教科、領域別の指導	特別活動	LHR	学級／学年	4. 2	○学級、学年、学校全体の集会活動や行事 *LHRは学級会や学級・学年行事、委員会活動等 *学校全体の年間行事として、体育祭、文化祭等の学校行事を設定する。
		行事			
	教 養		学級	1. 6	○国語、数学の基礎や生活への応用の学習(漢字検定等の資格取得を含む)
			課題別	1. 6	○情報活用(PC スキル)や資格取得の学習、コミュニケーションスキルの学習
	保健体育	フレッシュタイム	全体	2	○心身を覚醒し、体力の向上を図る学習(ランニング、ストレッチ等)
		保健体育	全体／課題別	1. 5	○体力の向上や健康の増進、趣味や生涯スポーツにつながる学習(陸上、バスケットボール、ボッチャ、ダンス等) ○健康な生活を送ることや、性に関する学習
	音 楽		全体	1	○音楽への関心を深め、表現を楽しむ学習
	美 術		全体	1	○美術への関心を深め、表現を楽しむ学習
日常生活の指導	SHR		学級	6. 1	○身だしなみを含む基本的な生活動作、集団生活のルールやマナーを身に付ける学習 *SHRは、朝や帰りの支度、日程や決まりの確認、係活動等
	清掃				
総合的な探究の時間	総合的な探究の時間		学年	右欄*	○職業生活、社会生活、家庭生活などの各学習、関連する教科、領域の学習をもとに、自分の進路や将来の生活・生き方について考え、まとめたり、発表したりする学習 (年間計 25h)

*道徳、自立活動は、教育活動全体を通じて行うが、内容によっては、時間を特設して実施する。